

濟生会山口総合病院
 外来医師担当表

平成29年10月25日現在
 《受付時間 … 午前8時30分～11時》※予約の場合を除く

診療科名		月	火	水	木	金
内科 083-901-6102 ※呼吸器内科、完全紹介予約制	循環器		小 野 史 朗 (循環器内科)		小 野 史 朗 (循環器内科)	國 近 英 樹 (循環器内科)
		塩 見 浩太郎 (循環器内科)	國 近 英 樹 (循環器内科)		塩 見 浩太郎 (循環器内科)	
		金 本 将 司 (循環器内科)	赤 川 英 三 (循環器内科)		赤 川 英 三 (循環器内科)	金 本 将 司 (循環器内科)
	腎 臓	安 藤 亮太郎 (腎臓内科)	今 井 剛 (腎臓内科)	白 上 巧 作 (腎臓内科)	今 井 剛 (腎臓内科)	白 上 巧 作 (腎臓内科)
	糖尿病・血液	藤 田 直 紀 (糖尿病・血液内科)	村 木 和 彦 (糖尿病・血液内科)		村 木 和 彦 (糖尿病・血液内科)	藤 田 直 紀 (糖尿病・血液内科)
	消化器	原 田 稔 也 (消化器内科)	石 垣 賀 子 (消化器内科・胆膵)	花 田 浩 (肝臓内科)	* 輪 番 制	白 石 龍 (消化器内科)
	呼吸器	* 非 常 勤 医 師 (午前9時30分～)	* 非 常 勤 医 師 (午後2時～)	* 非 常 勤 医 師 (午後2時～)	* 非 常 勤 医 師 (午前9時～午後0時)	* 非 常 勤 医 師 (午後2時～)
* 輪番制…4名の消化器医師が交替で診療を行います。						
外科 083-901-6107	1 診	小 林 俊 郎 (心臓血管外科)	高 橋 剛 (消化器・乳腺外科)	郷 良 秀 典 (心臓血管・呼吸器外科)	神 保 充 孝 (呼吸器外科)	高 橋 剛 (消化器・乳腺外科)
	2 診	斎 藤 聰 (血管外科)		佐 藤 正 史 (心臓血管・呼吸器外科)		
	【専門外来】○乳 腺 外 来 午後0時～午後1時 毎週火曜日 上杉尚正 医師の診察となります。 午後2時～午後3時 毎週金曜日 高橋 剛 医師の診察となります。 ○下肢静脈瘤外来 午前8時30分～午前11時 毎週水曜日 斎藤 聰 医師の診察となります。					
泌尿器科 083-901-6120	1 診	城 甲 啓 治	大 場 一 生	伊 藤 英 昭	大 場 一 生	伊 藤 英 昭
耳鼻咽喉科 083-901-6124	1 診	竹 野 研 二	* 非 常 勤 医 師	竹 野 研 二	竹 野 研 二	竹 野 研 二
	○竹野医師 午前9時～ 診療開始 ○火曜日 午前10時～診療開始					
脳神経外科 083-901-6109	1 診	湧 田 幸 雄	北 原 哲 博	※ 完 全 予 約 制 湧 田 幸 雄		北 原 哲 博
	2 診	※ 完 全 予 約 制 * 非 常 勤 医 師 (機能神経外科)				
	○北原医師 【受付時間】午前8時30分～10時 ○2 診 第1月曜日のみ					
整形外科 083-901-6108 ※完全紹介制	初診	大 中 博 司 (脊椎・外傷)	三 原 修 三 (肩関節・外傷)	井 上 裕 文 (脊椎・外傷)	※完全紹介予約制 岸 本 哲 朗 (脊椎・人工関節)	大 野 晃 靖 (手足の外科・末梢神経・外傷)
	再診	岸 本 哲 朗	大 野 晃 靖	大 中 博 司 (脊椎・外傷)	井 上 裕 文	三 原 修 三
産婦人科 083-901-6122	1 診	古 谷 信 三	* 非 常 勤 医 師	古 谷 信 三	古 谷 信 三	古 谷 信 三
眼 科 083-901-6123 ※完全紹介予約制	1 診	休 診	* 非 常 勤 医 師	休 診	* 非 常 勤 医 師	休 診
皮膚科 083-901-6110 ※完全紹介制	1 診	休 診	休 診	* 非 常 勤 医 師	休 診	休 診
小児科 083-901-6106	1 診	* 非 常 勤 医 師	休 診	休 診	休 診	休 診

* 印は非常勤医師

医療機関の先生方へ

放 射 線 科	放射線科の診療は完全予約制となっております。CT・MR・RIは直接ご予約できます。CT予約 083-901-6149 予約受付MR予約 083-901-6151 〔月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時〕RI予約 083-901-6154 (※心筋シンチ・冠動脈CTについては内科・循環器科にご紹介ください。)
---------	--

栄 養 科	糖尿病・高脂血症・減塩等の栄養指導、個人指導・糖尿病教室はお電話にてご予約をお受けいたします。予約受付 (月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時) TEL 083-901-6177
-------	---

地 域 連 携 室	患者さんのご紹介予約は、FAXにてお受けしております。詳しくは地域連携室へお問い合わせいただくか病院ホームページをご覧ください。 予約受付 (月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時) TEL 083-901-6187 FAX 083-928-3357 E-mail:renkei@yamaguchi.saiseikai.or.jp 担当 河嶋 裕子
-----------	---

「Life～ライフ～」・その他病院に関するご意見・ご要望等は、病院内に設置しております「ご意見箱」にご投函いただくか、病院宛にご郵送ください。

- 診療開始時間は 午前9時から(曜日等により異なる場合があります)。ただし急患の場合はこの限りではありません。
- 都合により代診・休診とさせていただく場合がありますのでご了承ください。

Life

No.110

済生会山口総合病院広報誌 平成29年11月10日発行

済生会山口総合病院

〒753-8517 山口市緑町2-11

TEL 083-901-6111(代表)

FAX083-921-0714

どうぞ、ご自由にお持ち帰りください。

Life

No.110

地域医療支援病院/日本医療機能評価機構認定病院

社会福祉法人 済生会支部

山口県済生会山口総合病院

発 行：地域連携委員会 広報チーム

発行責任者：院長 城 甲 啓 治

〒753-8517 山口市緑町2-11 TEL:083-901-6111(代表)

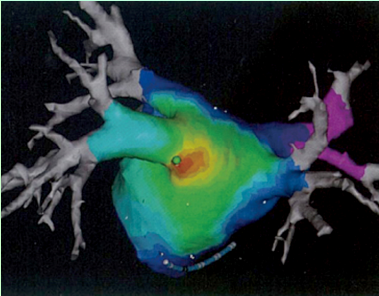
2017年 11 月号

突然の動悸で困っている患者さんに

不整脈の非薬物療法
 = カテーテルアブレーション =

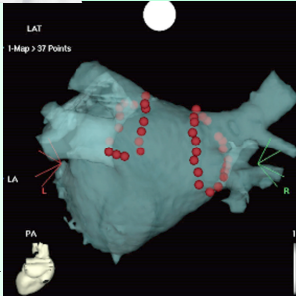
循環器内科部長

金 本 将 司



突然脈が早くなったり、脈がバラバラに打つことはありませんか。これは不整脈が疑われる症状です。脈が早くなる不整脈は、従来であれば薬による治療しかありませんでした。しかし、最近では不整脈の種類によって、非薬物療法（カテーテルアブレーション）で治療できるようになってきました。

◀心房細動の心房内マッピング（画像出典：トーアエイヨー心臓・血管病アトラスより） 肺静脈隔離術▶



カテーテルアブレーションは、約2mm程度の細いカテーテルと呼ばれる管を足の付け根から心臓の中に挿入し、不整脈の原因となる、異常な電気回路を約40～50℃程度で焼灼する治療です。当院では、スタッフの充実により2017年5月より行えるようになりました。

高齢化社会に伴い、最近は心房細動（しんぼうさいどう）という不整脈と診断される方が多くなっています。心房細動は、年齢とともに有病率は上昇し、日本循環器学会の調査では70歳代で2～3%の人が有していると言われています。心房細動は症状の有無に関わらず、脳梗塞の原因になる不整脈です。実際、現職の総理大臣や野球・サッカーの監督が脳梗塞を発症されたことで注目を集めました。

心房細動と診断された場合には、心房細

動の発症及び脳梗塞の発症に喫煙、飲酒、ストレスや生活習慣病（高血圧、糖尿病、睡眠時無呼吸症候群）、心臓病（心筋梗塞や心臓弁膜症）が強く関連しているので、当科では、生活習慣の改善、他疾患の有無を検査し、まずは薬物療法（生活習慣病の改善及び脳梗塞予防薬）を行います。それでも症状が強かったり、根治を希望される場合には非薬物療法（カテーテルアブレーション）を行っています。

カテーテル治療は、全身麻酔で意識のない状態で行い、治療に要する時間は約4時間、入院期間は約4日間です。当院では患者さんと相談しながら、より良い治療を心掛けています。「不整脈で困っている」、「カテーテルアブレーションとはどのような治療法なのか」など、お話だけでも結構ですので、当院循環器内科までご相談下さい。

理 念：私たちは地域社会に信頼され、質の高い医療を提供します。			
基本方針	一、急性期病院として地域医療機関との連携を積極的に推進します。	患者さんの権利	1. 平等で適切な医療を受けること
	一、良質の医療サービスを提供します。		2. 尊厳が守られること
医療費に関するご相談をお受けしています	一、目標達成のため自己研鑽につとめます。	ご相談窓口	3. 医療に関する説明や情報の提供を受けること
			4. プライバシーが守られること
当院では、社会福祉法にもとづき、生計困難者に対して、無料または低額の費用で適切な医療を受けていただけるよう支援を行っています。		5. 自らの意思で医療を選択すること	
		6. 他の医療機関の医師の意見(セカンドオピニオン)を求めること	
		医療社会事業室 TEL 083-901-6268(直通)	

地域の心臓カテーテル治療の レベルアップをめざし、 貢献していきたい

山口市内において、急性心筋梗塞・狭心症を含めPCI（心臓カテーテル治療）は当院に集約しています。最近の診療実績としては、急性心筋梗塞・狭心症は約80例／年、心カテ総数は約600例／年で、そのうちPCIが約300例／年、PTA（下肢動脈血管形成術）は約50例／年です。また、年間1000件近くの冠動脈CT検査を行っており、スクリーニングや心臓カテーテル後のフォローアップをCT検査で代用している症例も少なくありません。血管内治療においてはImaging Modality（最新画像処理機器）を積極的に用い、個々の患者に応じた最適な治療を心掛けています。

当院の特色のひとつ

看護師を中心としたコメディカルチームが挙げられます。福島県の星総合病院のスタッフとの交流を通じて、コメディカルスタッフの教育・育成に取り組んできました。学会発表など個々のモチベーションも高く、一つのチームとして医師にとってもコメディカルスタッフにとっても非常に動きやすい環境ができつつあると思います。



副院長
小野 史朗
(循環器内科)

未来にむけて

2013年より全国の著名な先生方の後押しもありPCIのLive Demonstration Courseを山口の地で開催するようになりました。毎回、CTO（冠動脈完全閉塞）など複雑病変にフォーカスしたLIVEを目指しています。また、年に数回レクチャーを兼ねて小規模のLIVE（写真は9月29日に行われたLIVE風景）も行っております。LIVEは最新の技術や知識を学ぶのに最適な場であり、若手医師・コメディカルの育成にも役立っています。今後も地域の心臓カテーテル治療のレベルアップに少しでも貢献できるように、このようなLIVEを開催したいと思います。

患者さんへの分かりやすい説明や安心できる環境、
安全な治療と思いやりのある看護を～



西3階病棟看護師

湯面 真吾

インターベンション エキスパート ナース
Intervention Nursing Expert (INE)

インターベンションとは？

インターベンションとは、IVR（インターベンショナルラジオロジー）とも呼ばれ日本語では「画像下治療」と訳しています。文字通り、X線やCT、超音波などの画像診断装置で体の中を透かして見ながら、細い医療器具（カテーテルや針）を入れて、標的となる病気の治療を行っていきます。一般的には狭心症や心筋梗塞の時に心臓カテーテル治療や肝臓がんに対する動脈塞栓術、脳動脈瘤に対するコイル塞栓術や食道や胆道に対するステント留置術などがあります。IVRは、外科手術のようにお腹や胸を切らずに、体の奥にある臓器や血管の治療ができる方法です。そのため、患者さんの体への負担が少ないというメリットがあります。

インターベンション・エキスパート・ナース（INE）とは？

INEとは、IVRの現場において専門的な知識と技術を持つ看護師のことです。日本インターベンショナルラジオロジー学会、日本心血管インターベンション治療学会が提示している受験資格（専門医の下100例以上のIVR看護の経験を有することなど）があり、それを満たすこと、そして認定試験に合格することでINEを取得することができます。

どんな活動をしているのですか？

病院によってINEの活動は様々ですが、専門的知識と看護技術を発揮するとともに、チーム医療を推進するうえでの調整役など、多くの役割が求められます。当院のINEにおいては、循環器内科病棟に所属していることから心臓カテーテルを行う患者さんに対し、入院時からカテーテル施行時、退院まで一貫した看護を行っています。また、心臓カテーテル中は医師の補助として、カテーテルの準備や医療機器の操作なども行っています。そのため治療内容や観察のポイントなど幅広い知識と技術を身に付けることができました。現在、当院ではINEとして湯面真吾、河村純一、竹田功男の3名が在籍しており、これまでの経験を生かし患者さんへの分かりやすい説明や安心できる環境、そして安全な治療と思いやりのある看護を提供していきたいと思っています。

